

福寿園だより

Vol. 60

平成27年1月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名
(うちショートステイ20名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名
(うち認知症12名)
- ◆福寿園ヘルパーステーション
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会

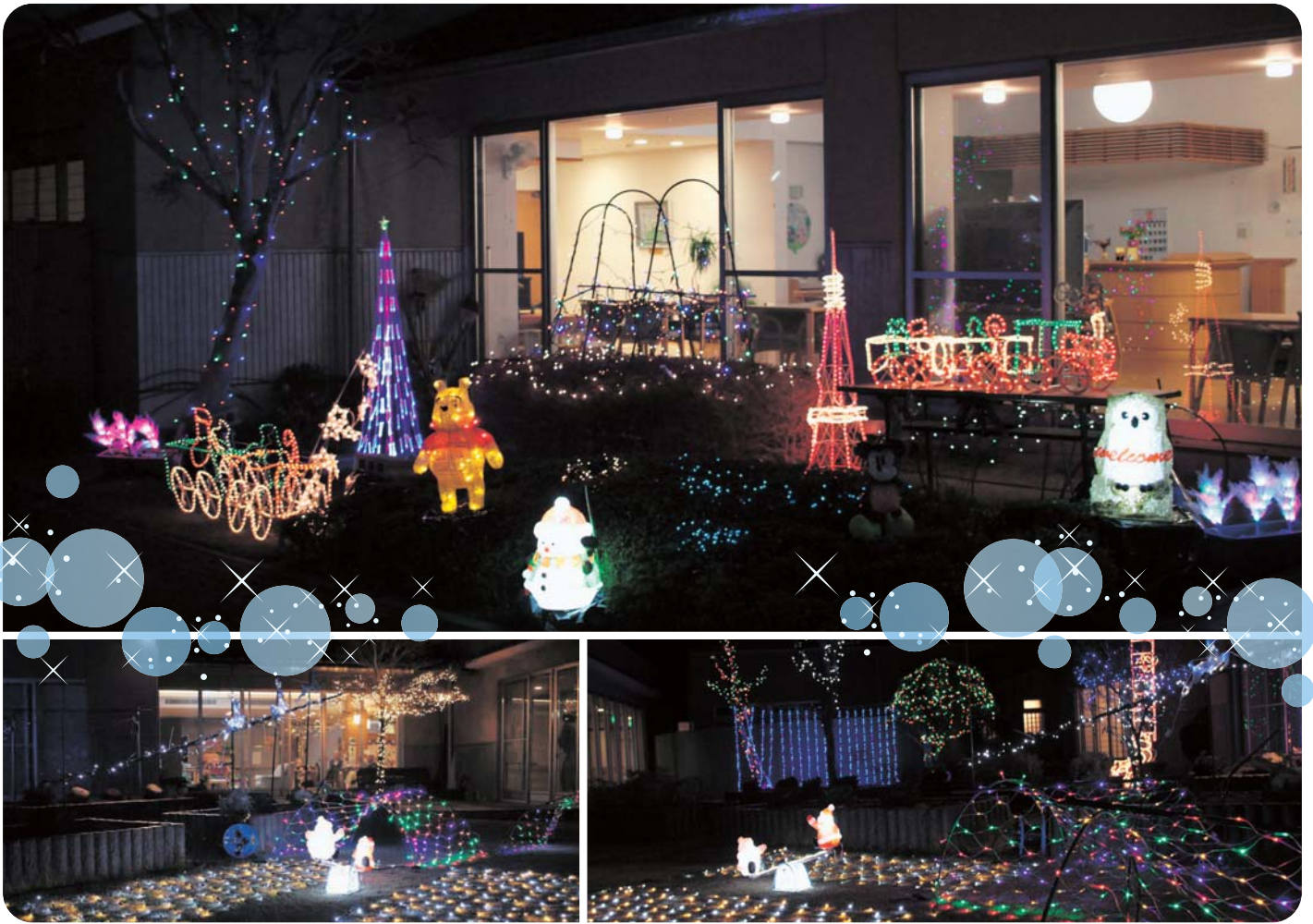
〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70

TEL (0244)25-2811

FAX (0244)25-2812

URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>

MAIL fukujuen@chive.ocn.ne.jp



年頭のご挨拶

福寿園・さくら荘施設長

大内 敏文

謹んで新春のお喜びを申し上げます。
希望に満ちた平成27年の新春を迎え
元氣あふれるご利用者に接するたびに
元氣をいただいております。

昨年を振り返りますと、1月に稲場
マサミさん、4月に中田トクイさんの
百歳賀寿をお迎えすることができ福寿
園に4名の百歳を超える長寿者が誕生
いたしました。

また、福祉人材の確保が大変厳しい
当地区に全国からたくさんのお客様を
派遣いただきました。福寿園にも東
海、中部、関東地方の都県から50人
を超える介護職員の方々にご支援をい
たしました。心より感謝いたします。

4年前の震災、原発事故で避難先の
確保に苦慮しご利用者の皆さんに大変
なご苦労をお掛けしたことから、県内
にある特別養護老人ホームで災害時
援協定の締結にこぎ着けることができ
ました。

今年、鹿島区の長年の要望であつ
たショートステイを含む40床が万葉園
に開設されます。

当法人も市民のご期待にこたえる前向
きな計画を着実に実行に移しておりま
すので今年もご家族の皆様、地域の
方々そして諸関係機関の皆様のご支
援・ご協力を切にお願い申し上げます
新年の挨拶と致します。

ケアハウス さくら荘

健康講座



10月9日(木)、結核・インフルエンザ予防についての健康講座を開催し、19名の方に参加して頂きました。
講師に南相馬市健康づくり課保健師の杉本様と濱田様を迎え、講話をいただきました。ボールを使つての体操もあり、とても楽しく受講できました。

11月20日(木)、霊山こどもの村へ出かけました。紅葉を観賞し、アイスクリームに舌鼓。楽しい紅葉ドライブとなりました。

紅葉ドライブ



11月14日(金)、ケアハウス花壇、玄関前・中庭プランターにパンジー・ビオラを植えました。7人の利用者の方に協力頂き、素敵な花壇が出来ました。

花壇・花植え



紅葉ドライブ

11月13日(木)〜11月19日(水)の1週間、11月の行事として鹿島区北海老にある宝蔵寺へ「紅葉ドライブ」に出掛けました。街中の落葉が早かったので現地の様子が気がかりでしたが、境内にはたくさんのお木々があり、紅葉の色彩を楽しむことができました。

ハッピーデー

(福寿園デイサービス)

また、寒桜も丁度見頃で、参加された利用者の皆さんから「とても綺麗だった」「来て良かった」との言葉を頂きました。

境内を散策し、「今日のお土産にする」とイチヨウやもみじの落ち葉を持ち帰る方もおり、紅葉を間近で観賞し、季節感を味わっていただけたいと思います。

次回は2月の行事として、節分にちなんだ「寸劇」を予定しています。



クリスマスツリー作成

特別養護
老人ホーム
福寿園



12月のクリスマスにちなみ、利用者の皆様が折り紙でクリスマスツリーを作成しました。それを大きな画用紙に貼りつけ、特大ツリーの完成です。仕上がりに皆さん大満足。嬉しそうに眺めていらっしゃいました。



利用者様との外食



以前よりお寿司を食べに行きたいとご要望があり、職員付添いのもと市内のお寿司屋さんに出かけました。久しぶりの外出・外食に気分上々。特上寿司を堪能しました。



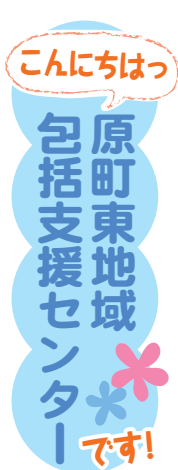
居宅介護支援センターのケアマネジャーは、介護保険制度に準じてケアプラン作成を行い、要介護1～5の認定を受けた方やその家族と介護サービス事業所とを繋ぐ役割が主な仕事ですが、福寿園居宅介護支援センターでは南相馬市、浪江町からの委託で要介護認定調査員としての業務も行っていきます。

調査依頼された高齢者の自宅や入所中の施設、入院中の病院等を訪問し、調査項目に従って心身の状態についての聞き取り・確認等を行い、調査票にまとめるのが要介護認定調査員としての仕事です。

南相馬市では、東日本大震災に対処するための特例に基づき、認定の有効期間を満了日の翌日から1年間延長することが続いていましたが、平成26年3月末有効期間満了の方で終了となり、3年ぶりに更新申請が再開しました。

ケアマネジャーとしての経験があっても認定項目に関する細かい判断基準は難しく、提出した調査票が要介護認定の審査資料になるので、責任重大です。

今後も自己研鑽に励み、適切な認定調査の実施に努めていきたいと思っております。



あけましておめでとうございます

地域包括支援センターでは南相馬市からの委託事業として家族介護教室を年間で16回計画し、残す所3回となりました。今後の開催日程・内容等は『広報みなみそうま』に掲載しますので、興味・関心をお持ちの方は是非ご参加ください。当包括支援センター担当の教室は16回の内4回開催し、講義だけでなく実技体験を交えたことで好評をいただきました。アンケートで皆様からいただいたご意見を基に、次年度の教室開催を計画していきたいと思っております。

介護教室開催のほか、家族介護者交流事業を実施し、介護者の皆様方に心身のリフレッシュと交流を図っていただきました。



「地域包括支援センター」は高齢者の総合相談窓口です。日々の生活の中で心配な事・困り事等ございましたら、お気軽にお声掛けください。

新年を迎え、職員一同気持ちを新たに日々邁進して参ります。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

職員内部研修会



10月17日(金)に東京サライヤ株式会社の菊地様を講師にお招きし、感染症及び食中毒についての講義をいただきました。

嘔吐物処理の仕方をDVDを見ながら体験するとともに、手洗いチェッカーを使用し、効果的な手洗いの方法を学びました。



職員一同、冬の寒さをものともせず、今日も元気に利用者の皆様の元へと車を走らせています。
さて、今回は私たちホームヘルパーの持ち物、「七つ道具」を紹介したいと思います。業務用バッグの中には、必ず必要な物(エプロン、筆記用具、使い捨て手袋、衛生用品)と、持ってい

明けておめでとうございます

愛 *こんたくと!

ヘルパーステーション

ると便利な物(ホックアイロ、汗拭きシート、ペットボトルの飲み物など)が入っています。更に、車の中にもスリッパや靴下を準備し、不測の事態に備えます。今年もこの「七つ道具」と楽しい話題や笑顔を利用者の皆様にお届けいたしますので、どうぞよろしくお願いたします!



◎鈴木 良子様 (原町区日の出町)

タオル

寄贈 (9月11日~12月10日)

◎浦島 康子様 (双葉郡浪江町)

寄付金

◎井上 順子様 (鹿島区鳥崎)

寄付金

◎田中 久治様 (原町区江井)

寄付金

寄付 (9月11日~12月10日)

**いつもありがとうございます
ございませす**



利用者の皆様からたくさんの作品を出展頂き、第14回福寿園・さくら荘合同芸術祭を11月17日(月)から11月29日(土)まで開催いたしました。ご協力くださった皆様方、ありがとうございました。

高岡芸術祭



1月に入り、寒い日が続いています。
手洗い、うがいを
して風邪の予防を心がけま
しょう。



編集後記
明けておめでとう
ございます

◎軽介助
鈴木 良子様
栗林由美子様

◎歌の集い(第2水曜日)
南地区福祉委員会様

◎歌 八坂会様
◎原町マジック研究会
志賀 方次様
小沢 正隆様

◎歌の集い(第2水曜日)
南地区福祉委員会様

ボランティア (9月11日~12月10日)

◎豊澤 美穂様 (原町区錦町)
紙パンツ

◎茂木 實様 (原町区高見町)
リハビリパンツ

◎草野 健男様 (鹿島区山下)
タオル等

◎パナソニック(株)
エコソリューションズ様
(仙台市青葉区) 車椅子

◎草野 健男様 (鹿島区山下)
タオル等